

名古屋：堀川未来名所図会(案)

宮の渡しピオトープの巻

NPO法人
堀川まちネット

★宮の渡しピオトープ

無気泡酸素溶解装置を使った、新しい試みで、ヘドロが砂に変わり、干潟の生き物たちが蘇っている。将来的にはこの装置を応用して、CO2の吸収の試みへの検討も進められている。

棧橋を使う観光客にも好評だが、流れ着くゴミが減らないのも、困ったものである。

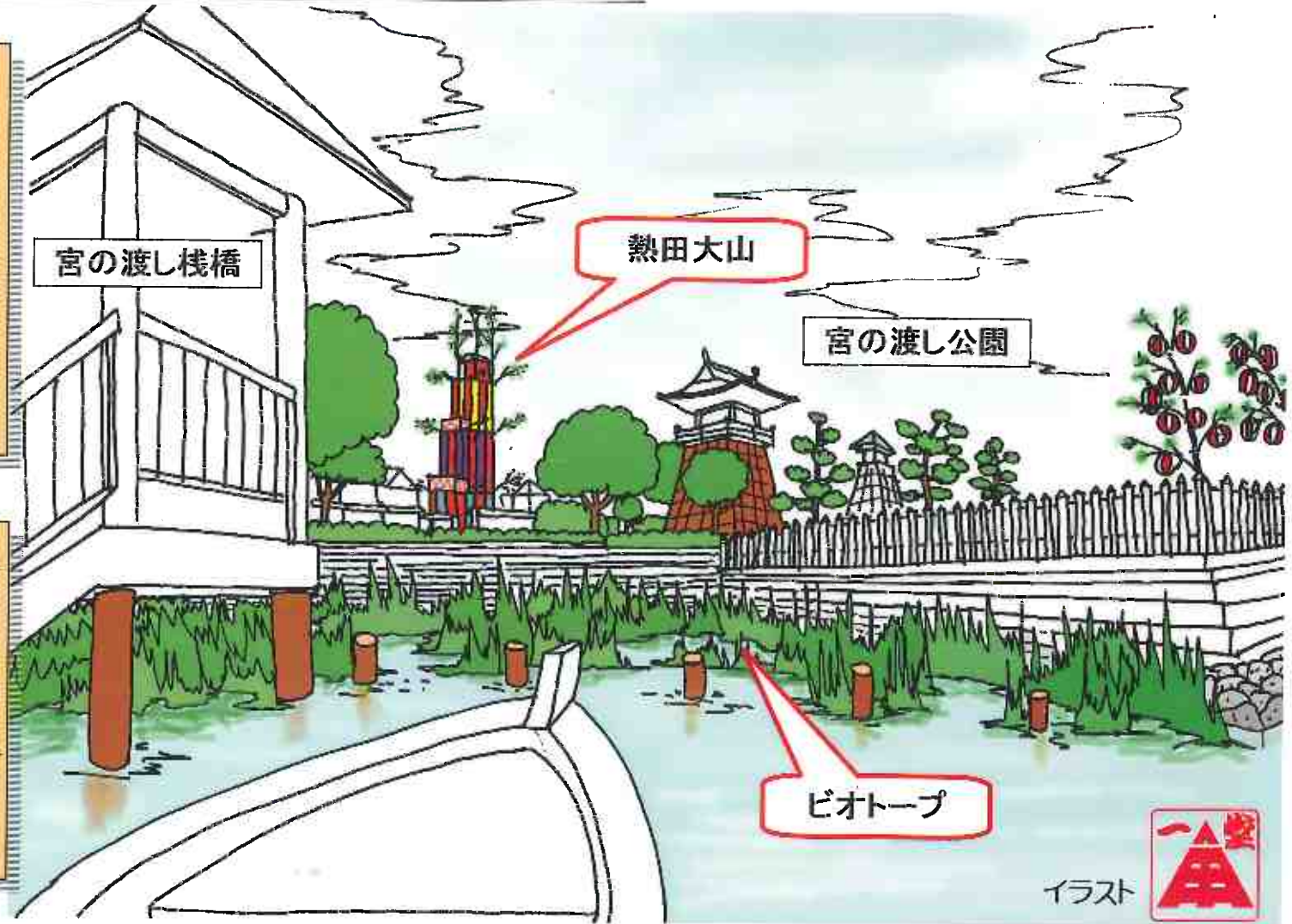
今でも、地域の人たちとNPOなどが協力して川の清掃を行っている。

★七里の渡し・東海道交流朝市

祭りや七里の渡し船旅を通じた交流が進み、旧東海道のウォーキングの人たちや観光客が増えた。

観光広場では旧東海道の特産品の朝市や各地の祭りツアーなども紹介され、賑わいを見せている。

また地域の各町内では、次々と車楽(だんじり)が復活され、宮道界隈の山車蔵建設の話が出ている。



イラスト

